

神戸市 レベル4モビリティ・地域コミッティ キックオフミーティング議事録

■日時：2025 年 8 月 5 日（火）14:00～15:00

■場所：神戸市役所 1 号館 24 階 1247 会議室

■参加者 ※敬称略

近畿運輸局	自動車技術安全部 技術課	自動運転審査係長 松本 洵矢
近畿地方整備局	兵庫国道事務所	総括保全対策官 平尾 紀之
近畿経済産業局	地域経済部 地域連携推進課	総括係員 藤田 梨沙
兵庫県警察	交通部交通企画課	課長補佐 丸岡 守 係長 藤本 将希
	交通部交通規制課	課長補佐 正置 好章
神戸市	建設局 道路管理課	課長 藤本 章夫
	建設局 道路計画課	課長 北田 敬広 係長 中田 将紀
	建設局 東部建設事務所	係長 石川 彰太
兵庫県警察	東灘警察署	課長 藤野 隆志 上席係長 大橋 剛
	灘警察署	係長 二宮 義久 主任 高橋 宏之
日産自動車（株）	総合研究所 モビリティ&AI 研究所	主任研究員 畑山 隼一
Moplus(株)	経営戦略部	ゼネラルマネージャー 眞塩 徹也
	商品・技術部	デピュティーゼネラルマネージャー キアット アブデラジズ
神戸市	都市局 交通政策課	部長 久保 真成 課長 大西 一成 係長 竹園 紘樹 横山 早紀
	地域協働局 SDGs 推進課	係長 川口 敬太 堀川 紗希
	経済観光局 ファッション産業課	係長 土屋 佐枝

【実証事業に関する意見交換】

(構成員)

関心事は事故が起きないか。自動運転関連で、現在のところ県内で大きな事故はないが、小さな事故で警察への情報共有が遅れたことがあった。連絡体制について、どのようにしていくか次回コミッティで明らかにしてほしい。

(事務局)

みなとみらいでの対応をベースに事前に体制緊急連絡網を作りたい。
また、実証運行前に双方で体制の事前確認を行わせていただきたい。

(構成員)

レベル2時の実際のドライバーは誰が行うのか

(事務局)

開発段階である今年度は日産社内の訓練を受けた社員が行う。

(構成員)

経験を積んだドライバーでないといけないのか

(事務局)

開発段階なので、あらゆる場面での対応見極めには経験値が必要。経験を積んだエキスパートを配置すべきと考えている。

(構成員)

走行コースの地元には説明しているのか

(事務局)

神戸市と日産にて一緒に順次説明に行っている。

(構成員)

地元の反応はどうか

(事務局)

まだ予定先すべてを回り切れていないが、現在のところ、好意的に受け止めていただいている。

(構成員)

なぜ1年目と2年目で車種を変えるのか。また、実験は休日のほうがよいのでは。一般試乗者はどのようにして選ぶのか。

(事務局)

車種を変えるのは弊社の開発都合。リーフのほうが開発環境として効率的に実施できるため、まずリーフにて課題の洗い出しを行う。実装を見据えるには、サービス利便性の観点で座席数の多いセレナのほうが良いと考えており次年度以降に移行予定。

(事務局)

現時点で、平日と確定しているわけではない。土日に実施する場合は酒蔵での人の多さも懸念がある。今後、その点を考慮して日時・曜日等を設定する。試乗については、関係者を含めて 100 名程度と枠は少なくなるが、一般試乗は神戸市民や地元の東灘区民の方を対象に抽選を行うことを検討中である。

(構成員)

地元から警察署に問い合わせがありえる。問い合わせがあったことを引き継げる体制を構築していきたい。問い合わせ回線は用意するのか。

(事務局)

現時点では予定していない。

(構成員)

回線が準備された場合は共有してほしい

(構成員)

国交省から重点支援区分に選ばれた理由をどのように市は受け止めているのか。

(事務局)

国交省からは期待しているとのコメントをいただいている。定時・定路線ではなく、デマンド交通をめざしている点が他の案件と違うところであり、評価いただけたのではないかな。

(事務局)

国交省は横展開可能な実験かどうかを重視しており、その点を評価いただけたのではないかな。すでに課題が顕在化している地域交通への展開可能性を感じていただけたのではないかな。

(構成員)

実験を行う上で、道路管理者としてハード対応は必要か？（樹木伐採や白線引きなど）

(事務局)

現時点においてインフラ協調は予定していない。一部狭い道路上の構造物について課題を感じるポイントがあるので、実験が進行する中でご相談させていただくかもしれない。

(事務局)

道路上に雑草等が繁茂すると走行に影響する場合がある。また、工事情報の共有は運用上必要である為、提供いただきたい。

(構成員)

安全に実験を実施頂くことが重要。事例集を共有させていただく。今回選定された灘五郷

エリアは技術的にも難しいのではないかと見ている。一方で、成功しサービス実装までいければ影響は大きいものとなる。

以上